

手賀沼通信(第317号)

Eメール: nittay@jcom.home.ne.jp
http://jfn.josuikai.net/semi/koyukai

http://ynitta.cocolog-nifty.com/blog/
http://tegatu2.web.fc2.com

新田良昭

今月は5月号に続いて手賀沼通信ブログからの抜粋です。

手賀沼通信ブログ抜粋

大相撲初場所では常磐線に縁のある2力士が活躍した(No. 1780)(令和6年1月29日)

2024年1月28日に終了した初場所は横綱照ノ富士と関脇琴ノ若が優勝決定戦を戦い、照ノ富士が勝って9回目の優勝を果たしました。4場所ぶりの出場でしたが、力強さは抜群でした。

私はこの場所二人の力士を応援していました。琴ノ若と大の里です。2人とも我孫子駅がある常磐線と縁があります。

琴ノ若は千葉県松戸市出身、所属する佐渡ヶ嶽部屋も松戸市内にあります。母方の祖父は横綱琴桜、部屋の師匠は父で元関脇琴ノ若です。今場所の大活躍で技能賞を受賞、大関に昇進することが確実となりました。

大の里は石川県津幡町出身ですが、所属する二所ノ関部屋が茨城県阿見町にあります。常磐線の「ひたちのうしく駅」の近くです。師匠の元横綱稀勢の里は出身地の近くに部屋を構えました。大の里は現二所ノ関部屋の初めての幕内力士です。新入幕で11勝4敗、敢闘賞を受賞しました。敗れましたが新入幕で1横綱2大関と対戦しました。

2人の将来性のある力士を今後とも応援していくつもりです。

日本の昨年のGDPが世界4位に転落した(No. 1785)(令和6年2月16日)

2024年2月15日に内閣府が発表した2023年の名目GDPは591兆4820億円で、

ドル換算すると4兆2106億円となり、ドイツより2400億ドル少ない世界第4位に転落しました。

円安が進んだことと、ドイツでのインフレが、ドルベースでの比較で順位を落とした結果です。

日本のGDPは1968年に旧西ドイツを抜き、長い間アメリカに次ぎ2位でした。ところが2010年には中国に抜かれて3位となりました。そして今回の4位です。2026年にはインドにも抜かれて世界第5位に転落するという予測もあります。

日本経済がここまで落ちてきた原因はいろいろあります。

私の勝手な推測ですが次のことが考えられます。

- ・少子高齢化が世界一のスピードで進んだこと
- ・日銀のマイナス金利政策が円安を防げていないこと
- ・政府が経済浮揚の有効な手を打てていないこと
- ・経済界はコストカットを最優先し、賃上げや国内投資を怠ったこと
- ・産業界が先人のモノづくりの精神を放棄し目先の利益追求や不正に走りがちだったこと
- ・働き方が正社員が少なくなり、非正規社員やアルバイトなどの割合が増えたこと
- ・労働界が過去の力を失ったこと
- ・教育が人材を育てる方向に向いていないこと
- ・若い人たちが結婚や子育てにあまり目を向けなくなったこと
- ・国民が安い買い物の第一になったこと
- ・全体として国の力が弱くなったこと

などです。独断お許しください。日本国民のいいところはいっぱいありますが省略します。

ここから抜け出すには、長期的には少子化を解消することが一番と考えます。

日本のロケットH3打ち上げ成功(No. 1786)(令和6年2月18日)

2024年2月17日、日本の新しい大型ロケット「H3」2号機が種子島宇宙センターから打ち上げられ、搭載した人工衛星を無事分離し打ち上げに成功しました。



昨年2月17日、「H3」1号機がメインエンジン着火後、両脇にある補助ロケットに信号が送られず打ち上げ中止となりました。

そして3月7日、その1号機が打ち上げられましたが、今度は第2段エンジンに着火できず、約14分後に指令破壊され打ち上げは失敗に終わりました。

今回の成功は3度目の正直になりました。

残念だったのは、1号機に搭載された地球観測衛星「だいち」は搭載されておらず、2号機は失敗のリスクを恐れて「だいち」の代わりに「ダミー衛星」が搭載されていました。衛星は分離後は軌道には載せず、ロケットの機体とともに落下させました。

なお民間企業が開発した2基の超小型衛星も搭載され無事分離に成功しました。

読売新聞には「今回の成功を受け、政府やJAXAなどは今後H3を安定的に打ち上げる技術の獲得を目指す。H3の打ち上げ価格をH2Aの約100億円から半減させ、新興企業が台頭するロケット打ち上げ市場での国際競争力を高めたい考えだ」とありました。

やっと日本も土俵に上がった感じです。今後のJAXAや政府や民間企業の活躍を期待しましょう。

北陸新幹線の金沢－敦賀間が開通した（NO. 1795）（令和6年3月16日）

2024年3月16日北陸新幹線の金沢－敦賀間が延伸開業しました。

石川県内の小松、加賀温泉の2駅、福井県内の芦原温泉、福井、越前たけふ、敦賀の4駅が新幹線の停車駅となりました。

東京－福井間は最速で2時間51分、東京－敦賀間は3時間8分で結ばれることになります。列車名は「かがやき」と「はくたか」です。

北陸新幹線は1997年に東京－長野間が「長野新幹線」として開業しました。その後2015年に長野－金沢間が開業し、北陸新幹線となりました。それが今回敦賀まで伸びたのです。将来は敦賀から京都まで伸びる計画があるようですが、具体的な計画は決まっています。

今回の延伸で一番活気づいているのは福井県のように。福井県は「恐竜王国」を売り込んできました。私も県の「恐竜博物館」に行ったことがあります。恐竜好きにはぜひ一度は訪れたいところでしょう。福井駅前には新幹線開業に合わせて、恐竜のロボットやモニュメントが約20体設置されたようです。

「敦賀」の地名は日本地図など知らない子供のころから私の記憶に入っています。理由は「舞鶴」とともに、中国やソ連からの引き揚げ船が着く港だったからです。私のおじも中国に抑留されていました。

新幹線の延伸は能登半島地震の被災地の復興を後押しすることも期待されています。

センバツ高校野球準決勝のパブリック・ビューイング（NO. 1799）（令和6年3月31日）

2024年3月30日、センバツ高校野球の準決勝の中央学院－報徳学園の試合のパブリック・ビューイングが我孫子市のアビスタ（生涯学習センター）で行われました。

中央学院高校は甲子園出場は3回目、過去2回は初戦で敗退しています。今年は甲子園でまず1勝することを目標にしていますが、なんと1回戦、2回戦、準々決勝と勝ち進んでベスト4となり準決勝に駒を進めました。

それを予測したわけではないでしょうが、今回は我孫子市では会場を変えながらパブリック・ビューイング行いました。準決勝のパブリック・ビューイングの会場は我が家から自転車で行ける近く

のアビスタだったためどんな雰囲気になっているかのぞいてみました。

1階ホールが満員になって盛り上がっていました。校章入りの帽子とメンバー表をいただきました。

最後まで見たかったのですが、体調を考え写真だけ撮って、我が家でゆっくり巨人戦と合わせてテレビ観戦するため引き揚げました。



残念ながら2-4で敗れましたが、最後まであきらめない闘志をみせてくれました。

よくやった中央学院高校。夏の甲子園を目指して頑張れ！

玄関のつつじが満開になった（NO. 1809）（令和6年5月2日）

2024年4月28日、我が家の玄関のつつじが満開になりました。

昨年もブログに載せていますが、4月23日が満開でした。今年は5日ほど遅いようです。

きょう5月2日現在、かなり散り始めています。

50年以上の老木のため花の命が短いのかもかもしれません。妻の実家にあった木を、40年前に2所帯住宅を建てたとき移植したのです。

最初は義父が面倒を見ていましたが、今では剪定するのは妻の役目となっています。花が終わるとすぐ剪定しないと来年いい花が咲かないようです。



北海道からオーロラが見えた（NO. 1812）（令和6年5月12日）

2024年5月12日、朝のNHKのニュースで北海道でオーロラが見えたと伝えていました。

大規模な「太陽フレア」が72時間で7回発生し、磁気嵐がオーロラを生んでいます。低緯度オーロラと言われるオーロラで北海道をはじめ世界各地で見られるようです。低緯度オーロラの特徴は赤色です。

写真は北海道初山別村で5月11日に撮られたもので、「ウェザーニュース」のホームページに出ていました。



アラスカなどのオーロラの本場では青や緑や黄色のオーロラがほとんどで、赤色のオーロラはあまり見ることはできないようです。

あっぱれノーヒットノーランの戸郷翔征投手 (NO. 1816) (令和6年5月25日)

2024年5月24日、ジャイアンツの戸郷翔征投手が甲子園球場でタイガースを相手にノーヒットノーランを達成しました。

1-0の緊迫した試合で、9回裏にはワンアウトランナー2塁のピンチを迎えましたが、最後のバッターを三振に抑え見事ノーヒットノーランの記録を達成しました。「あっぱれ戸郷投手！」です。

テレビで見ていてちょっと不可解だったのが阿部監督の無駄ともいえる抗議です。9回表2アウトで、泉口選手が内野ゴロを打って間一髪でアウトになりました。それに対して阿部監督がビデオ判定を申し出たのです。幸いな？ことに判定は覆りませんでした。

次のバッターは戸郷です。たとえセーフになっても追加点が入る見込みはまずありません。セーフになれば戸郷投手が打席に立つことになり、余分な労力を使うことになります。早く9回裏の守り切り替えて戸郷投手の集中力を切らさないようにするのが監督としての判断ではなかったでしょうか。

試合後のインタビューで、戸郷投手はそれまで硬かった表情を崩し、「うれしいです。大変緊張しました」と答えていました。

戦前の1936年9月25日に、ジャイアンツの沢村栄治が同じタイガース相手にノーヒットノーランを達成して以来、89人目で101回目の

記録となりました。

それ以外に、2018年10月14日のセ・リーグのクライマックスシリーズでジャイアンツの菅野智之投手がスワローズ相手にノーヒットノーランを達成しています。

わが家のアジサイ (NO. 1819) (令和6年6月6日)

わが家の庭と玄関わきに10株のアジサイがあります。それぞれ違う種類のように少しずつ開花のタイミングをずらしながら咲いています。



妻の一番好きな花がアジサイのため、小さな庭で一番多く場所を占め一番目立っています。

アジサイとあやめで有名な北小金の本土寺の参道にある植木屋で買ってきた苗木やいろいろな方から頂いた苗木を妻が大きくしたものです。私は見て楽しむだけ、お酒をいただきながら至福の毎日を過ごしています。

アジサイはバラに比べると地味な花ですが、しっとりとした味わいがあります。